

要請番号 (JL23325A09)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
グアテマラ	C105 バイオテクノロジー		個別	新規	2年	・ 2025/3 ・ 2026/1 ・ 2026/2



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

大統領府企画庁

2) 配属機関名 (日本語)

ベラパス協同組合連盟
NGO

3) 任地 (アルタベラパス県コバン市) JICA事務所の所在地 (グアテマラシティ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 5.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同配属先はアルタベラパス県・バハベラパス県内に合計42の協同組合、21の協会、3万人以上の受益者家族を抱える農業協同組合連盟であり、1976年に設立されて以来、対象地域の農業従事者の組織化と収入向上に貢献している。商品作物の栽培に加え、精油の製造、持続可能な林業を手がけ、組合内の農家に対して有機農業の手法の普及や必要物資の提供なども行っている。コバン市に事務所を置くほか、国内に2つの生産物加工施設を備え、商品の品質向上や販売促進に加え、組合に属する学生への奨学金支援や女性へのエンパワメント活動なども行っている。隊員の要請は初となるが、過去には海外からの技術・物資支援も受けている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同配属先では、生育状態の良い植物個体から商品作物をより効率的に大量生産できるよう、2017年より組織培養の研究所(製造所)を備えている。現在は主にカルダモンがこの手法で大量栽培されているが、今後はカカオやコーヒーなどの商品作物、また栄養価の高い食品など多様な品種に積極的に技術を応用していく予定である。現在は協同組合員である女性スタッフたちがプロトコルに沿って日々作業をしているが、この分野に関する深い知識や技術は持ち得ていない。海外からは主に精密機器などの寄付を受けており技術支援は受けていないため、組織培養に関する知見を持った隊員の要請がなされた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 配属先の同僚技術者やスタッフに対して、組織培養プロトコルの改良にむけた知見の共有、研修、技術支援を行う
- 組織培養できる品種の多様化にむけたアドバイスや提案を行う
- 組織培養に関するポスターの制作や記事の執筆を行う

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、ガラス製品、オートクレーブ、実験室用オーブン、オービタルシェーカー、クリーンベンチ、吐出ポンプ、ポテンシオメーター、マグネチックスターラー、精密天秤、逆浸透膜、培地、成長室、他

4) 配属先同僚及び活動対象者

- ・配属先上司:男性(農業技師、経験20年以上、施設責任者)
- ・配属先同僚: 女性(40代、農業技師、組織培養施設コーディネーター、修士、経験年数10年以上)、技術スタッフ(女性6名、20代～30代)

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)又はスペイン語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒）生物工学 備考：同僚に指導する立場にあるため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：同僚の水準に合わせるため

（指導経験）2年以上 備考：同僚に指導する立場のため

[参考情報]：

- ・同分野に関する海外経験があれば望ましい
- ・従来の農法での作物栽培経験もあれば尚良い

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（12～28℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

- ・住居はホームステイを基本とする。
- ・配属先のHPは[こちら](#)